

寺崎組新聞

第百八号

第139回 増富ラジウム温泉組合報告

トラフル そしてチェインは落ちた!

一月九日朝、まだ雨でした。デブカッパマンに変身するのには時間がかかり、九時半に上野原の自宅を出発。雨傘は国道二〇号を走れば良いのに、わざわざ裏街道を行くことにした。塩山のはずれでガソリンを入れ、時間は一〇時五分。あと二時間あると思いきや、クリスタルラインに突入し、またみんなを待たせるのかと思いつきながら二時二〇分に集合地に到着。広い草原の奥の方に、一人ぼつんと組長様が、雨に打たれながらカッパ姿で昼ご飯を食べていた。ヤッター!二番に到着。珍しい!「雨でみんな来ない?」とか思いながら、私も持参のおにぎりをパクリと一つ。今回の組長のバイクは、この夏に北海道からもってきたヤマハHT90という貴重なバイク。色は赤。でも、坂道はきつい。雨も嫌いらしく、点火プラグの前には途中で拾った段ボールが挟まっている。(懐かしいなあ)集合地が道路からだいぶ奥まっていたためか、組長様が良く理解していないのか、出席者の三人はみんな素通りして行きました。アベちゃんはずきづき、戻ってきて、組長のバイクを一通りいじり、昼ご飯を買いにダムの方へ行き、その後ハーマツの村松岡さんのカブの排気音が、威勢よく前を通り過ぎて行き、左に行ったら戻ってきたら、戻ってきたら、そのままだまの方へ音が消え失せたので、メールで場所をお知らせし、無事合流。トラフルはいいねえ!そうそう、トラフルはいいねえ!トラフルはいいねえ!トラフルはいいねえ!



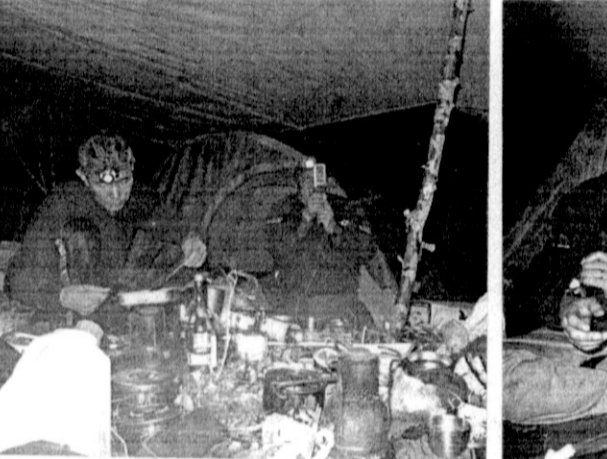
組長とHT90

二日目の朝は、酒でデロデロになっていた者にも平等にやってくる。雨は止んでしまった。いつ止んだのかわからない。そうとなったら、カッパ、手袋、上着、パンツ、濡れた物は全て木に吊され、森のオブジェになっていた。さあ、今日も走るぞ!と、気合いを入れて出発。昼に行きつけのスーパーナナーズで地下鉄さんと待ち合わせ。その前に林道を一本走りまわす。個人的には思い出の林道で、組長との出会いの場所がある松平林道を時間調整などしながら、スパーナナーズと走り、信州峠の下側のナナーズに予定通り到着。地下鉄さんを待ち、約束の時間通りにKTMの排気音が聞こえて、地下鉄さん合流です。ここで、ハーマツの村松岡さん、アベちゃんのお帰りで、でもせつなく、なでナナーズで昼食を食べていくことに。五百円でソフトドリンク飲み放題のメニューがカッパに定食をみながら食べ、そこで地下鉄さんが一言、「長い組会で食堂の様なところが、歴史を語ってくれました。うん、深いなあ。」さて、ナナーズで酒と食料の調達を済ませ、小学校の脇のゲートを開けて林道に突入です。四人のバイクは順調にダートを進み、またまたトラフルに遭遇するのであります。えーと、その前に、すみません。小学校の名前と林道の名前が分かりません。名称の分からない林道を走り、峠の少し手前で事件は起こりました。二番手走行中の地下鉄さんのKTMから、何やら黒いヘビの様な物がスルルスと落ちたそうです。三番手走行中のゴ三浦さんは、その様に言っていました。四番手の私は、その黒いヘビの様な物を覗き込むゴ三浦さんの脇を走り過ぎ、前に停まっている地下鉄さんに話を聞くと、「チェインが落ちた!」と、そうそう。ガアーン!ヤバイです。とりあえず前を行ってしまった組長を呼びに走る

チェインの脱落現場



チェインの脱落現場



チェインの脱落現場



チェインの脱落現場

この幅で木がない、森の防火帯らしくとこの脇の脇の林の中で、午後4時、宴会開始です。



チェインの脱落現場

三日目の朝が来ました。太陽が山に隠れて日が全然当たらず、霜が取れずに大変でした。八時に上野原のカメラマンに合流の確認のため電話し、地下鉄さんからの一言を伝えます。「高速を使って下さいね。」と、「到着予想時間は十一時頃かなあ?」と組長がつぶやき、ゴ三浦さんはせつせつと帰り支度を始めて、テツと帰って行きました。時間を余らせている三人は、ダラダラと撤収作業をし、まだ時間を余らせているため、地下鉄さんのKTMの整備を始めました。やがてKTMもきれいな状態になり、あとはチェイン部品(クリップジョイント)を待つだけになりました。「場所は分かっているかなあ?」とつぶやく組長に「我々二人は、夕べ電話で説明したのは組長だよ!」とツツコミを入れ、「え、俺かい?」と、夕べ酔っ払い状態だったのがバレた頃、カメラマン

チェインの脱落現場



チェインの脱落現場

私でした。(編集者注:KTMのチェインは、繋ぎコマの片側のプレイトが割れたため、外れ落ちたのでした。)

粋な男達四人衆は、文明の力であるケイタイを駆使して、あーでもない、こーでもない協議の結果、明日、組長と合流する上野原のイタズラ好きのカメラマンに部品の調達を頼み、峠の道端の広場で、お日様が沈む方向にテントを張り、宴会に流れて行くのでした。でも昨日と同じ四時ですから許してね!

日が落ちてからは、吹きさらしの広場は寒く、地下鉄さんの大型テントに入り料理開始。食材を無駄なく使っているいろいろな物に変身。でも、やはり私は料理が下手で、出来ないことがバレました。でも、酒が入れば何とかなるし、地下鉄さんが上手にフライパンを振るえば、美味しい料理が出来上がり、最高です。おいしい料理が出来上がれば酒も進んで、粋な四人衆も出来上がりまし。お休みなさい!

チェインの脱落現場

の沢海さんからビックリメールが届きました。地下鉄さんは涙目になり、組長は三峰林道とは何処だと考えました。私はジェベルの荷物をほどきました。さて、そのメールの文章とは、「三峰林道が崖崩れで引き返す。到着は夜になるかも?」です。イタズラが過ぎます。沢海さん!十分後にニヤニヤしながら軽トラで到着し、「ビックリしたあ?」と一言言って、喜んでいました。ホントひどい人だ。地下鉄さんはヘルメットもかぶり、ウエストバッグも身につけて、部品を買いに行こうとしていたのに無駄骨でした。そんなイタズラ好きの沢海さんですが、部品調達は完璧で、工具もいろいろ持っていて、サクサクと修理は進み、KTMは復活し、日の高いうちに地下鉄さんは帰ることが出来ました。めでたし、めでたし。

初日からトラフル続きの組会でしたが、みんな無事に帰っていき、結果オーライでした。

チェインの脱落現場

●今年寺崎組二〇一二するーが「健康」に気をつけて、バリバリ参加してモリモリ飲み食いしたいと思えます。(ツツコミ)

●日程の関係か?一度に人数は集まらなかつたみたいですが、その分静かでのんびりできました。新しい野宿地は雨、風が無ければ快適です。GWもどうでしょう?あ、また新しいコンロとコップを買ってしまいました。(防災用)。(カバ)

●2日目より参加、1日で帰宅された方々にはお目にかかれず残念でした。またの機会にお目にかかりました。話は変わって、今回買った炭が無く、始めて炭を購入。季節外れの為、安物がなく高級な炭を買った羽目になりました。が、高級品はものが違う。見た目もとても綺麗。使った後、焼き鳥をやったのですが、鶏肉はしっかり焼けているのに、串はまったく焼けていない。焦げもありません。(地下鉄)

●宴会場へのハードルはもう少し高くて構いません。(村松岡)

●ポンコツ軽トラ北脇路に小武川まで、去年はBAJAを運んでもらいました。今年は私を運んでもらいました。(ゴ三浦)

●オリジナルビールが美味かった。鮭の燻製が美味かった。皆様ご馳走様でした!!(ぼよよん宮下)

●小武川組会一人一言

●249号 チャーリー尾崎

2011 クルシミマス宴会報告

第140回組会報告



(一日目) 〇後五の組長H.T.と村松カマ

東北各地に甚大な被害をもたらした、未だ収束の兆しもない原発災害まで引き起こした東日本大震災に翻弄された1年も暮れようとする2011師走・それぞれの胸にあるものを吐き出すべく目指すは、小武川クルシミマス宴会会場です(汗)。しかも今年には新宴会場のお披露目も兼ねているので(汗)、R20を進むジムニーのアクセルにも力がこぼれてしまっています。ってなんのこっちゃ？

いつものルートで山梨入りし、道の駅白州にて買出しも済ませて一路小武川林道へ。いつもの分岐を下りいよいよ未知のルートへアタックするが、進入路がいまいち？きちんと組長手書き(?)の案内板まであり、自分なりにオーキャン誌にて予習してきたのだが、「え、ここ？」「ウーン！行ける」と自信を持ってソロソロと進入は成功。たしかに軽4駆以外はキツソウな入口を過ぎると、フラットない感じの雑木林でありました。

組長からも以前に使用していたジェットタイプのメットと少しごわつくジャケットを頂きました。ありがとうございます。



〇初日の朝のシロ・尾形・尾形・尾形・尾形・尾形

さて、先着組は伊勢の電気屋真ちゃんさんと島兄さん、フガ金井さん3人でした。御挨拶をしてテントを設営し、焚き火予定地周辺に陣取りいよいよ宴会準備完了です。これから何人くるのかな？などと話しながら毎度の「冬至かぼちゃ」作りを始めていますと、山梨ナンパの23ジムニーが登場。実は今回、私の友人夫妻が遊びにくるとの連絡がありまして、場所を教えていたのですが、まさか本当にいられるとは(笑)。友人は私が富士電機勤務時代からのバイク仲間でしたが、お互い会社も変わり結婚を契機になかなか合えずにいました。友人は近頃の明野在住で山梨県内の林道はかなりの走りこんでいるらしく、今度は愛車のシエルパでぜひ組会への参加もお誘いしたいところ。きれいな奥様とも御挨拶をすませ、組長の「いしよに飲んでいけば？」の誘いに

多少グラリと来たようですが、今回はここでお別れとなりました。そうこうしていると尾形さんも登場し、組長とも乾杯をさせて頂き宴会開始です。島兄さん持参の「自ビル12515号」がとても美味しく、尾形さん持参の「あけちゃだめよ」謎の高級酒(まさかの笹一しかも大吟醸)に酔いながらの1630頃、村松岡さんが某電機工事業者払い下げ軽トラにて参上し、だんだんメンバーもそろって参上しました。今回は地下鉄さんやゴ三浦さん達も明日から参加との事で、あと来るのはカバさんだ、との金井さんの発言に、車が林道を通すのたびに「あ、カバさんだ？」と連呼してしまいました。(カバさんも明日参加と書き込みがあったのも忘れて、汗)そのうち組長の「何か違うわいな？」発言が飛び出し、組長自ら健康オタク、いやいや健康志向への転換を告白され、なんと「禁煙」「禁コーヒ」を実行していることが発覚しました。(実はオーキャン誌にて発覚していましたが、毎回立ち読みしていたのにスマセンでした。)「何！立ち読み？」と怒られながらも楽しい健康談義は続きました。

迎りも薄暗くなってきたころ林道でうろろろする車が、「宮下さんも連絡あったな」と組長が思い出し、しばらくすると林道上に車を放置して宮下さん登場。村松岡さんが軽トラで荷物運びをお手伝いされ、宴会に加わりました。そのあとは皆様御存知の風景が繰り広げられ、「日産パトロールの整備でエライ目にあつた」発言や、「伊勢のサバァイ電気屋お兄さんの宴会での武勇伝を聞き、驚いている真ちゃん電気さん」やらで盛り上がった宴会でした。夜半には零下7度近辺まで下がった野宿地でしたが、水や飲みかけビールが凍りだす中、2300くらいまで宴は続きました。

翌朝は0630起床し、コーヒー朝食、お努めを済ませ撤収準備となります。ほんとは連泊する予定でしたが、直前に本日帰宅後そのまま会社で宿直勤務となつてしまい無念の撤収です。この年末宴会に参加して7年になります。今年にはあらためていろいろと考える機会が多い1年でした。寺崎組の将来像について議論した5月の宴会など新しい何かが始まるきっかけがあったような気がしました。組長はじめ年々高齢化が進む寺崎組ですが(汗)、ここに集まった仲間がどんな方向に舵をきっていくのか、来年はそんな事も話しながら酒が飲めたらいいなとあらためて思った帰路でした。



〇二日目の朝・太陽、こゝろ、あかい

すつかり日も暮れて昔ほどでは無いにしても、どんどん冷え込んできます。今宵は風も無く穏やかな夜、焚き火を囲みながら、いつものように回る料理を肴に酒を飲み進めます。この後、やってくる人も無く、地下鉄さんが持ってきた野外音響設備から流れるみゆきさんのBGMに、禁煙減酒を始めた寺崎さんの話や、正しい酔い払いと化して、そこら辺を駆け回っているゴ三浦さんなどを見ながら野宿宴会2日目の夜は更けてゆくのでありました。

一夜明けて、年末恒例野宿宴会2日目、陽が既に山の端に隠れ始める15時過ぎ、登坂車線の鬼と化したオンポ口軽トラはヨタヨタと野宿地に到着と相成りました。野宿地の入り口で難所をよつこらしよと越えている所へ、何処かで見えたような紺色ジムニーがやって来ました。何とかが斜面をクリアして到着すると、ほ入れ違いに宮下さんが離脱、お気を付けて！。現在のメンツは寺崎さん、カバさん、尾形さん、そして今到着した地下鉄さんとゴ三浦さんと私の6名である。取り敢えず寝床などを準備して、そそくさと焚き火の周りに陣取って、まあまあ、どうもどうもと言う訳で、まずはプシツツと乾杯！

3日目の朝、焚き火を囲む人たちの声を夢うつつで聴きながら、久しぶりに情眼をむさぼる。ようやく陽が差し始める8時頃、やっと起き出して焚き火の前で湯を沸かしてコーヒーなど飲みながらまつたりとす。朝食を済ませ薪集めなどしていると、尾形さんとその車に乗るゴ三浦さんが帰宅。再び焚き火をつきながら、柄にも無く今年一年を振り返りながら、ゆつくりとした時間を過ごす。昼過ぎには、カバさんが

これからの人は多分居ないであろうから、今宵は寺崎さん、地下鉄さん、私の3人になりそうだ。昼過ぎから空は鈍色にくもり、風が出て来た。時折その風に乗って雪がちらほらと舞っている。鍋の下「しらえに、酒粕を練りながら時を過ごす。寺崎さん曰く、練れば練る程、味がまろやかで美味しくなるそうなので、暇に任せてひたすら練る。周囲が少し暗くなり始めた頃、酒も解禁になり、ゆるゆると飲む。今夜は風が回り、周期的に焚き火の煙責めにあう。粕汁風石狩鍋や地下鉄七輪焼き物オンパレード、3人にしては豊富な食料を消化しながら、やはり何時も通りに穏やかな夜は過ぎてゆくのであります。

●パハのチエーンガード？破損、LCI4のリアタイヤチューブのバルブ飛ばし、接続チエーン破損、とトラブル続出。いずれも整備不足のなせる業？以後気をつけます。そして、沢海さんとも助かりました。ありがとうございます。(地下鉄)

最終日、朝から気持ちよく晴れ！。シートなどを干しながら撤収準備し、飯を食い10時頃に、ではまたと言う事で解散。再び車上の人となり、一路自宅を目指すのでした。

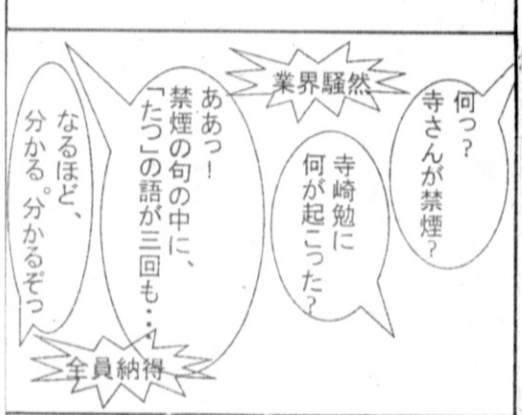


〇三日目の朝・寺崎・尾形・尾形・尾形

記 管理人北脇

●登り坂のHT90の組長の歯痒そうな後ろ姿が印象的でした。出がけのBAJA不調の原因は恥ずかしいので秘密です。(ゴ三浦)

●健康的な組会になりました！最高です！！(チャーリー尾形)



寺崎組に何が起こった？ああ！禁煙の句の中に、たつたの語が三回も。なるほど、分かる。分かるぞつ。全員納得

●健康的な組会になりました！最高です！！(チャーリー尾形)

●健康的な組会になりました！最高です！！(チャーリー尾形)